

新分野開拓事業計画書

1 事業の概要

事業名称	金属加工技術を活かしたアウトドア用品の製造・販売
実施場所	瀬戸市〇〇町〇〇番地
実施期間	令和3年8月1日 ～ 令和4年2月15日
補助対象経費	2,000千円

2 企業概要

※審査項目、★加点項目

(1) 事業内容

当社は昭和〇〇年に創業以来、「技術志向」の開発型企业として、顧客にとって〇〇〇〇の面で役立つ製品を供給してきた。

〇〇〇〇を、国内で先駆けて量産化して以来、自動車・二輪車関連部品、産業機器向けに、〇〇〇〇な金属加工製品を生産販売してきた。

現在の当社の売上割合は、自動車・二輪車関連部品が約〇割、産業機器向け部品が約〇割を占めている。

(2) 顧客ニーズと市場動向（事業環境）

金属加工製品の〇〇〇〇を強みとしていることから、これまでも取り引きのある自動車部品メーカー及び産業機器メーカーについては、引き続き当面の間はニーズがあるものと考えている。また、当社の金属加工技術を背景に、多品種少量生産やオーダーメイド品の生産にも対応が可能なことから、〇〇〇〇や〇〇〇〇といった他業種や〇〇〇〇を求める一般消費者についても、当社金属加工製品のニーズはあるものと考えられる。

〇〇〇〇によると、自動車部品業界では、100年に一度といわれるクルマの大変革が急速に進展しており、CASEやMaaSの進展に合わせ異業種からの参入を含め競争は一層厳しさを増している。また、電動化が進むことにより一部の部品点数は減少するといわれており、今後は受注が減少する可能性もある。

(3) 自社分析（強み・弱み、市場動向を踏まえた機会・脅威）

当社では、金属加工に必要な〇〇〇〇を創業時から社内で手掛け、その技術を熟成してきた。また、レーザー・板金・プレス・溶接・パイプなど様々な金属加工技術も備えていることから、ほぼすべての工程を社内で一貫生産できることによる〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇が強みである。

一方、これまで自動車・二輪車関連部品、産業機器向け部品の生産を主に担ってきたことから、その他の業種との関わり合いがなく、他分野に展開できていないことが弱みである。

売上構成の約〇割を占める自動車・二輪車関連部品は、〇〇〇〇によると、今後数年は現状が維持される見込みではあるものの、CASEやMaaSといったモビリティの在り方の変容、自動車の電動化による部品点数の減少により、受注が減少していく予想であることは脅威となっている。

(4) 経営方針と行動計画

当社は〇〇〇〇の〇〇〇〇型企業を目指し、その結果、〇〇年〇月、創業〇〇周年を達成することができた。

競争のグローバル化時代だからこそ原点回帰し、1年目の初心に返った心境で、社内組織の再編、新製品の積極的な試作提案、〇〇〇〇や〇〇〇〇への取引先の拡大など、今回の事業を皮切りに、新しい〇〇〇〇にチャレンジしていく。

(5) 売上高の推移 (単位：千円)

	2019/3期	2020/3期	2021/3期
会社全体の売上	1,100,000	980,000	960,000

(6) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響 (単位：千円)

【加点項目に該当する場合のみ】

★申請前の直近6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前(2019年又は2020年1～3月)の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少している。

申請前直近6ヶ月のうち 任意の3ヶ月	西暦/月	西暦/月	西暦/月	合計
	2021/1	2021/2	2021/4	
売上高	80,000	79,000	81,000	240,000
コロナ以前の同3ヶ月	西暦/月	西暦/月	西暦/月	合計
	2019/1	2019/2	2019/4	
売上高	91,000	92,000	93,000	276,000
売上高減少率(%)	12	14	13	13

3 補助事業の内容

※審査項目、★加点項目

(1) 自社の課題

※市場の動向、自社分析と整合しているか。

※課題が明確になっているか。

当社の課題は、金属加工技術については〇〇〇〇や〇〇〇〇といった強みがあるものの、これまで他分野への展開をしておらず、今後進むと考えられる自動車の電動化やモビリティの変容、或いは、今回の新型コロナウイルス感染症の拡大により一部の取引先企業からの受注が減少するような事態が生じた場合、その受注減少が会社全体の売上の減少に大きく影響することである。

また、これまで新規顧客開拓を行ってこなかったことから、当社の持つ技術力についての知名度が一般には浸透していないことも課題となっている。

(2) 新分野開拓の類型

■新事業型 □新製品型 □新市場型

<類型への該当性の説明>

類型の詳細については、
交付申請要領のP2を参照。

※いずれかの類型に該当することが分かり易く説明されているか。

当社はこれまで自動車・二輪車関連部品や産業機器向け部品の製造を行い、それぞれの部品メーカーに販売を行ってきたが、今回の事業では、〇〇〇〇による調査によれば需要の高まりがある〇〇〇〇や〇〇〇〇といったアウトドア用品を自社ブランドとして製造し、直接エンドユーザーに販売する。

これまで製造実績がなく、既存製品との代替性も低いことから、新事業型に該当する。

(3) 補助事業の具体的な取り組み内容

※事業の目的が明確になっているか。

※課題の解決方法が明確かつ妥当か。

今回の事業において、新製品を製造するために〇〇〇〇を撤去し、〇〇〇〇を行うスペースを確保する。金属加工自体は、既存の設備で対応ができる。

また、これまで取引先が各種部品メーカーであったが、今後は〇〇〇〇や〇〇〇〇といったエンドユーザーへ直接販売していくことを想定しているため、〇〇〇〇の一部を改修し、店舗兼ショールームへ転換する。

さらに、新製品のPRを行うため、〇〇〇〇の出展や、〇〇〇〇による広告宣伝を実施する。

(4) 補助事業に関する将来の展望

※市場の動向、自社分析、経営方針と整合しているか。

〇〇〇〇研究所の調査によると、アウトドア用品市場の規模は〇〇から〇〇へ拡大する見通しとなっている。〇〇〇〇や〇〇〇〇など他業種から参入する動きも活発となっており、さらに市場が刺激され、拡大することが期待されている。

これまで固定化していた部品メーカーとの取引が頭打ちとなっていること、モビリティの変容及び自動車の電動化に伴う部品点数の減少による〇〇年後の〇〇〇〇円の売上減少予測に対して、当社はアウトドア用品市場に参入し、新規顧客を開拓することにより、〇〇〇〇円の売上の確保に加え、さらなる増加を目指していく。

(5) 補助事業の有効性

※達成目標、達成度が明確になっているか。

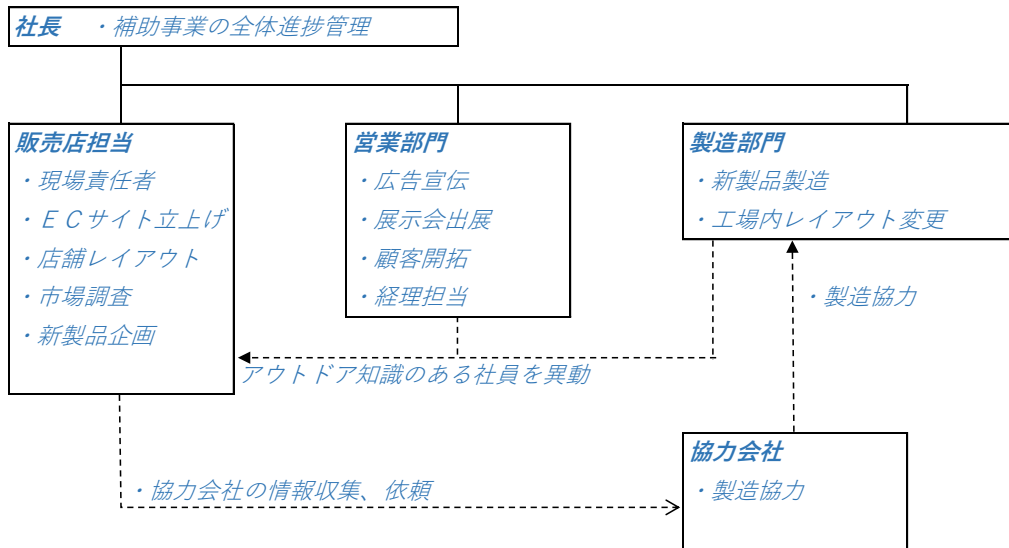
今回の事業により、○年後に会社全体の売上高を○○%増加し、○○億円とすることを目指している。

また、店頭スタッフやECサイトでの販売、○○○○へ出展するため、新たに○○名程度の新規雇用を行う予定である。

今回の事業による○○○○、○○○○を行い、広く当社の技術のPR、技術提案を行うことで、アウトドア業界以外の○○○○や○○○○といった他業種ともマッチングを図ることができれば、当社の活動領域はさらに拡大することとなり、結果として売上高の増加、高付加価値製品の販売拡大につながる。

(6) 推進体制

※事業実施のための社内外の体制（人材、能力等）ができているか。



○社長直轄で新たに販売店担当を設置

○販売店担当には社員の異動のほか、新たに雇用

4 効果

(1) 収益計画、付加価値額

★事業終了後3年間について、付加価値額が増加する計画であり、達成が見込まれる取組みか（付加価値額年率平均の伸び率による加点あり）。

(単位:百万円)

	直近の 決算年度	補助事業 終了年度 (基準年度)	1年後	2年後	3年後
	2021年3期	2022年3期	2023年3期	2024年3期	2025年3期
①売上高	960	960	1,000	1,008	1,056
②営業利益	64	64	66	69	74
③人件費	120	120	123	127	133
④減価償却費	25	25	26	26	26
A 付加価値額	209	209	215	222	233
伸び率(%)		0	2	6	11
年率平均(%)			3		
従業員数	30	30	31	32	34

■算出式 : $A = ② + ③ + ④$

■基準年度には、補助事業終了年度の見込み値を入力してください。

<収益計画の根拠>

①売上高

既存の自動車・二輪車関連部品や産業機器向け部品の売上についても、〇〇〇〇といった要因により、今後数年は現状維持もしくは微増の計画となっていること、新製品の売上もアウトドア需要の高まりにより〇〇〇〇円の販売数の確保、増加が見込まれることから、〇年後の会社全体の売上高については、現在に比べて〇〇%増の〇〇億円を見込んでいる。

②営業利益

現在、営業利益率は約〇〇%となっている。

今回の事業で取り組む新製品については、〇〇〇〇や〇〇〇〇の優れた高付加価値の製品を製造し、〇〇〇〇により原価の低減を図ることにより、営業利益率を約〇〇%まで向上する。

③人件費

店頭販売を実施するため、新たに販売店担当部門を創設し、〇人の新規雇用を行う。また、〇〇〇〇の生産量の増加に伴い人材の確保が必要となることから、〇年後には〇人の純増を見込んでおり、それに伴い人件費も〇〇〇百万円程度増加する見込みである。

④減価償却費

今回の投資により〇〇〇〇円をかけて建物改修を行うため、一時的に減価償却費は増加する。しかし、その後は大きな設備投資の見込みはないため、減価償却費の増加は見込んでいない。

(2) 地域経済への波及効果

※市内事業者との取引拡大等、効果があるか。

★市内事業者への支出があるか。

アウトドア用品の製造にあたっては、金属加工部品だけでなく〇〇〇〇や〇〇〇〇なども必要となるが、自社で製造できない部分については市内の〇〇会社が協力会社とし製造を担うことになっており、本事業における市内事業者との取引は〇〇〇〇円程度の拡大が見込まれる。

また、現在使用していない〇〇〇〇を店舗に改修する建物改修工事を実施するが、この工事については市内の建築業者への発注を予定している。さらに、広告宣伝に使用するチラシの作成やE Cサイトの拡充については、市内の〇〇広告へ発注する予定である。

担当者	部署名	販売店担当
	氏名	瀬戸 花子
	連絡先	0561 (00) 000X